

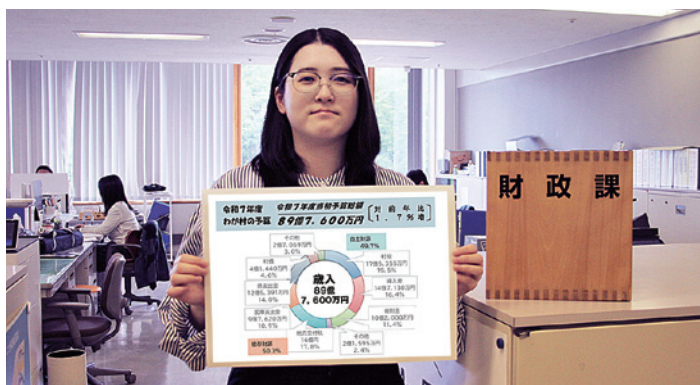
おしえて！ 東通村のおしごと

東通村役場には沢山の課があり、沢山の人が働いています。しかし、普段過ごしていて「**具体的にどんな仕事をしているんだろう……？**」と疑問に思ったことはありませんか？

このコーナーでは、**東通村役場に勤めている職員とその業務**について紹介していきます。

財政課 財政グループ

主査 小栗 愛菜さん 入庁7年目



広報ひがしどおり4月号に『東通村の財政状況』について掲載していますのでご覧ください。

「小栗さんは現在どんなお仕事をされているのですか？」

原子力発電施設および核燃料サイクル事業に伴う交付金や防衛施設の立地に伴う交付金など、**交付金に関する事務**を主に担当しています。

このような交付金は、**スクールバスの運行**や**予防接種事業**など、**身近な事業**に使われています。

「現在のお仕事のやりがいを教えてください！」

財政課は実際に事業を行うわけではありませんが、村のさまざまな政策に**財政の面に関わる**ことができる課です。村全体でどのような政策が必要とされ、実施されているのか**広い視点で学べる貴重な機会**だと思いますし、今後にも活かしていければと思います。

「今後の目標を教えてください！」

4月に税務課から異動になり、まだまだ分からないこと、知らないことが沢山あります。まずは**必要な知識を身につけること**を目標に、先輩方から教わったことをどんどん吸収していければと思います。

水産課 水産振興グループ

総括主幹 丹内 祐さん 入庁29年目



サクラマス稚魚放流事業を行っています。
(老部サクラマス孵化場)

「丹内さんは現在どんなお仕事をされているのですか？」

主に**漁業振興**に関する各漁業協同組合への補助金交付や、漁業連合研究会など各種漁業団体の事務局、**ヒラメやサクラマス稚魚放流事業**等の増養殖に関する事業を担当しています。

「お仕事をするうえで大切にしていることはなんですか？」

できるだけ**現場に出て**、漁師の方や漁協の方とコミュニケーションを取り、**信頼関係を築くこと**を心掛けています。人とのつながりがいろいろな仕事に生きてくると考えています。

「住民の方に伝えたいこと！」

スルメイカやサケの大不漁により、以前と比べ浜に活気が無くなってきていますが、魚、海藻、貝類様々な海の幸がありますので、それを**食べることも水産業支援**の一つです。ぜひ食べて応援をお願いします。また、野牛川レストハウス横の生産物等直売所において、4月から11月の毎月**9のつく日は漁協直送の鮮魚等が並びます**ので、ぜひお買い求めください。